

# 事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0110504 - 06000

京都府南丹市  
作成日: 平成21年05月07日

事業名	調査研究事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体	教育委員会 社会教育課
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)	政策体系CD: 252	<input type="checkbox"/> その他 ( )	担当: 井尻智道
		関連法令・条例等	博物館法	

## 【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け  
南丹市内の考古・歴史・民俗資料の調査・研究・収集を通じて、市内の文化の態様を明らかにする。その成果を市民・利用者と共有するとともに、これを次世代に継承し、地域の発展に役立つ「知の拠点」となることを目的とする。
- ②事業を実施する必要性  
生活環境の変化や開発などにより、市内の歴史資料・民俗資料が失われつつある。このまま放置しておく、先人がきずいてきた歴史遺産失ってしまうことになる。これらを有効活用するため、収集し、調査研究を行い記録としてとどめて置く責務が博物館・資料館にはある。
- ③未実施事項  
自然、考古、歴史、民俗分野それぞれに、調査研究活動を展開する予定だったが、現体制下では、専門的知識を有する職員が少なく、日常業務に追われるなかで、資料点数の大半を占める歴史資料中心の偏った調査となった。
- ④他にも効果が見込める施策があるか  
第1章3 生涯にわたって学び、活かす機会をつくる  
＝ 調査活動に参加いただくことにより、生涯教育の場・機会を多方面から提供することができる。

## 【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	3,196	2,085	2,007	1,434	1,434
うち一般職、嘱託職、臨時職給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
一般財源	千円	3,196	2,085	2,007	1,434	1,434
職員等従事人員	人/年	—	—	0.51		
人件費	千円	—	—	1,659		
事業費総額	千円	—	—	3,666		

## 【主な支出の内訳】

資料調査研究事業費	1,184千円 (報酬、旅費、消耗品費、郵送料等)
報告書等作成	728千円 (印刷製本費)
参考図書購入費	98千円 (備品購入費)

## 【近隣市町村の取り組み状況】

亀岡市文化資料館が最も身近な施設となるが、展示会の開催や体験講座等の業務に追われ、調査研究活動を中心とした体制はとれていないようである。

## 【前年度の評価を受けて改善した点等】

## 【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
資料調査に係る計画を行い、効率的な資料調査を実施すること。
- ②当該事業のアピール事項  
埋もれた歴史や文化を掘り起こすことができる。
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
収蔵資料を中心に、調査・整理作業を行い、目録化等の作業を終えたあと、公開していく必要がある。

# 事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	252	事業名	調査研究事業			
事業CD.	110504-06000	細事業名				
所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当	井尻智道	

110504-06000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
調査研究事業	<p>●文化博物館</p> <p>昭和30年代の荒物屋の面影を残す南丹市園部町本町にある田原屋商店が、市街地再開発に関連して取壊されることとなり、それに伴い寄贈を受けた資料の調査・整理を行った。</p>	-	店先を可能な限り博物館内に復元できるように試みている。
	<p>●文化博物館</p> <p>旧園部町で実施されていた園部町史編さん事業(昭和46年度より5ヵ年計画。昭和50年『園部町史』史料編Ⅳ・昭和56年『園部町史』史料編Ⅱを刊行。その後は休止。)のなかで、収集した古文書の写真帳の目録を作成した。この写真帳については、園部町内の寺社、個人所蔵の文書が写真帳となっており、個々の文書群としては約150にもなる。</p>	3月19日(木)～3月31日(火)	今回の事業は、写真帳の目録化を行い、写真帳をもとに資料の再整理及び今後の調査活動に役立てるものとする。
	<p>●日吉町郷土資料館</p> <p>収蔵庫の資料整理を、図面化を行った。</p>	-	資料の図面化を進め、精査した上で収蔵品目録として公開予定。
その他	<p>●活動報告書</p> <p>一年間の博物館活動をまとめた「博物館だより」を発刊した。</p>	10月、3月発刊	南丹市に各戸配布、10月発行分については展示解説図録と同様に各機関に発送。